鳥取駅周辺再生基本計画(案)市民政策コメントに対する市の考え方

	区分		意見要旨	市の考え方
			・今回の基本計画が実現したら地域の希望になる。	1-1に記載のとおり、全国的にも人口減少、少子高齢化が進み、本市においても様々な課題を抱える中、鳥取の未来を担う若者が充実したライフスタイルを送れる持続可能なまちづくりを進める必要があります。そのために、本市の中心拠点、そして山陰東部圏域のエントランスである鳥取駅周辺の様々な機能を再構築し、明るい未来を創造していく「拠点」として再生を図っていく考えです。また、4-3(1)基本方針④に示す複合施設の整備にあたっては民間のノウハウや資金力を活かしたPPPなどの整備手法の活用を検討していく考えです。
			・この案には賛成できない。鳥取の現状からみて、50年先に 続くとは考えにくい。	
			・ハコモノ批判は出るだろうが、リーダーの政治判断による 早期実現が求められる。	
		1	・市民の厳しい生活や将来に展望が見えない中、なぜ今回の 計画が提案されるのか。	
			・大規模工事ではあるが、完成後にもたらす経済効果は非常 に大きく、税収の大幅増加が見込まれる。	
	全体につい		・残念ながら絵に描いた餅になると思う。人口統計からして 費用対効果で無駄な対策だと思う。	
	7		・ウォーカブルを推進するまちでは、車を不便にする。今の案は人への優しさを感じないように見える。	
		2	・国の政策にどんな見解を持ち、各種施策にどう活かすのか、基本的な考えを明らかにし、市民に示していく必要がある。	
基本計画に対する内容			・単に駅前だけの問題ではない。市のビジョンと連動して全 ての事と連携させていく必要がある。	1-2に記載のとおり、本計画は、本市のまちづくりに関する上位計画の「第11次鳥取市総合計画」をはじめ、「鳥取市都市計画マスタープラン」などに即して位置付けております。また、「ウォーカブルなまちづくりの推進」や「中心市街地の活性化」など国の関連政策を反映していく考えです。今後、こうした鳥取駅周辺の再生に関する考え方等について、市民フォーラムやワークショップなど、様々な機会を通じて説明してまいります。
			・本来は、まち全体の計画があった上での関連した基本計画であるべき。	
			・駅周辺の賑わいというより、周辺部に拡散したまちを集約 することで、中心部に回帰させることが必要。	
る内容			・将来の居住者層の想定を踏まえながらプランニングをして もらえたらと感じた。	
台	市民意見の反映について	3	・利害関係者が多く、意見の偏りを感じる。住民や民間事業者等の声をもっと拾わないと大事な視点が抜け落ちる。	
			・市民が主役となった会議体で人口に見合った開発を考え るべきではないか。	
			・市民の声が取り入れられていないように思う。	- 本計画は、市民や学生を対象にしたアンケート
			・市民が何を求めているのかをアンケートをしっかりと実施 して、慎重に計画をつくっていただきたい。	調査や学生との意見交換、鳥取駅周辺の賑わい 創出実証実験を通じた駅利用者へのニーズ調 査などの結果をもとに、交通やまちづくり分野
			・今後も再開発についての具体的な設計が示された時、パブ リックコメントを募集する予定はあるのか。委員会に女性委 員が少なすぎる。	の専門家をはじめ、交通事業者や商工団体、金融機関、行政機関等で構成する「鳥取駅周辺リーデザイン会議」での議論を踏まえ、策定したもの
			・鳥取のことをよくご存じの方、利用者の方を会議のメンバーに多くいれてほしい。	です。今後、こうした意見聴取や推進体制の充実、強化を図っていくなかで、鳥取の未来を担う若者や女性の意見、アイデアをしっかりと把握し、活かせるように取り組んでいく考えです。
			・ハードだけでなくソフト面、特に文化芸術の観点から語れる有識者をメンバーに加えてはどうか。	」はして、一口のことののファンスクルログでできたです。
			・まちのデザインのプロフェッショナルに関わっていただき、 着実に事業を推進していただきたい。	
			・委員に女性が少ないからというわけではないが、この計画 案には生活感を感じない。	

	区分		意見要旨	市の考え方
			・鳥取らしく駅前周辺に子どもが遊べる砂場広場があっても いいと思う。	- - 3-2(1)及び(3)に記載のとおり、鳥取駅周辺
			・駅前広場に本物の砂を持ってきてほしい。	
			・市民が砂に親しむ機会を増やすとともに、温泉も特色の一つなので足湯を設けてはどうか。	
			・温泉地らしい足湯や、踊り・民藝を象徴するオブジェなどを配置してはどうか。	
			・鳥取駅に鳥取の魅力を詰め込んでほしい。	
			・市民が集いたくなる施設を整備する観点から、整備空間の どこかに、足湯または露天風呂をつくることを提案する。	
			・今ある魅力やポテンシャルに注目し、地元民が自慢したく なるような空間づくりが行われる事を応援する。	
	鳥取らしさ	4	・しゃんしゃん傘をモチーフにした屋根付きベンチを設置し、 待ち合せの目印をつくるべき。	は、鳥取の玄関口としてだけでなく麒麟のまち 圏域の新たなランドマークとして、来訪者に とって鳥取を感じていただける印象的な空間
	を感じられ る拠点整備	4	・鳥取駅に着いた時、鳥取感があり、思わず撮影してしまうようなシンボリックな何かが出来ると良い。	こうて鳥取を感じていただける印象的な空间であることや、市民に親しまれ、誇りに思っていただけることが重要です。今後、こうした考え方のもとに、鳥取の魅力を発信できる拠点整備を
			・計画を拝読していてとても気になることは、鳥取オリジナルのストーリ性を感じないことです。	目指してまいります。
			・来鳥された方が、鳥取へまた来たいと思えるまちづくりをする必要がある。	
			・夜は、屋根を利用して因幡地域のプロジェクションなどの 演出を行い、昼とは違う空間を期待する。	
基本			・全国の同じような建物でなく、鳥取らしく自然を大切にし 心豊かな街を目指したと承知していました。	
計画に			・鳥取県内の各市町村が持ち回りで、観光客も参加できる楽しいイベントを開催してはどうか。	
対する			・市民全員がおもてなしの心を育んで鳥取を大いに盛り上げ る気持ちを持ちたい。	
内容			・官民一体となって、鳥取をゴジラの聖地化してインバウンドの目玉としてはどうか。	
	ユニバーサ ルデザイン の対応	5	・お年寄りやベビーカーを想定し、階段だけでなく昇降機の設置も必須。	0.0/0\\=================================
			・当然のことと思うが、エレベーターを付けてほしい。階段だけだと車椅子の人は困る。	3-2(3)に記載のとおり、高齢化の進展や高 まるインバウンド需要に対応していくために、鳥 取駅周辺の施設や歩行空間のバリアフリー化、
			・子ども用トイレやキレイな行き届いたトイレは、人が集うことを目的とするなら、重要なポイントである。	分かりやすい案内表示など、多様な利用者を見据えたユニバーサルデザインの整備を目指してまいります。
			・点字ブロック化の検討をお願いする。	
			・バスターミナルの設備更新、移転には賛成。	
			・南北を統合することには賛成する。	
	バスターミナ ル、交通広場 の再編		・駅北には、タクシー乗り場をつくらないほうがよい。	4-3(1)基本方針①に記載のとおり、新たな 集約型交通ターミナルは、鉄道やバス、タク
			・タクシー乗り降り口は駅構内から近い所が望まれる。	シー、自家用車、自転車などの多様な交通モード間をシームレスに乗り換えることができる、利便性の高い施設・機能を目指してまいります。
			・ターミナルビルを駅に取り込んではどうか。	今後、鳥取駅周辺の交通実態調査や将来を見据 えた交通ネットワークのあり方等を踏まえなが ら、専門家や交通事業者、関係機関と協議を重
			・バスターミナルは、地下に作るべき。	ねながら、最適な交通ターミナルの整備計画を とりまとめてまいります。
			・高層化よりも低層化で緑を増やすべき。	
			・高層のバスセンターを新築し、高速バスが利用できるようにしてはどうか。	

	区分		意見要旨	市の考え方
	災害時の対 応	7	・バスターミナルと駐車場が一つのビルに集約されれば、積 雪時も安心で、災害時対応も可能となる。	3-2(3)に記載のとおり、災害に強い鳥取駅周辺を目指して、災害時に駅や駅前広場に避難者を受け入れることを想定した空間の整備など、防災機能の充実を図っていく考えです。また、整備する新たな施設は、平常時に使用している施設(待合空間や賑わい空間)や設備などを転用することを基本に検討を進めていく考えです。
			・災害時の避難場所として、駅前商店街を地下に移し、現在の商店街を駐車場にしてはどうか。	
			・無料でおける自転車置き場をつくってほしい。	
			・自転車の組立解体・整備スペースを設置してほしい。	
			・レンタル電動キックボードなどの交通もほしい。	
			・自転車整備ができる空間や、サイクリングルート案内などサイクリストにも利用しやすい環境整備。	
	 自転車や パーソナル	8	・現在の鳥取駅では、自転車組立解体スペースが指定されて おらず、輪行もやりにくくなっている。	通はもとより、自転車や、レンタサイクル、レンタ ル電動キックボード等の新モビリティへの対応
	モビリティ等	J	・自転車通路線引きで、駅前自転車走行空間を整理して、歩行者に迷惑をかけない利用を可能としては。	も含め、パーソナルモビリティなどの乗換えの 利便性の確保を図っていく考えです。
			・誰もが快適に利用できる駐輪場やバイク置き場、短時間の 駐輪は無料にするなど検討してほしい。	
			・観光用のレンタルサイクルはあるが、日常生活でも使えるよう、拠点をまちなかに増やしてほしい。	
			・車を持たない人の居住利便性を高めるためにも、手軽に利用できるカーシェアの導入を検討してほしい。	
基本計			・自転車を卒業した高齢者が、電動モビリティを活用して快適に暮らせるようにしてほしい。	
画に	駅周辺道路 の円滑化	9	・見直すべきは、駅前道路であり、駅南広場を削って直線にすべき。	4-3(1)基本方針①に記載のとおり、鳥取駅 周辺道路の円滑化にも繋がる取組となるよう 検討を進めていく考えです。今後、鳥取駅周辺 の交通実態調査を実施し、新たな集約型交通
対する内			・地元民も観光客も行きやすい場所にするために、周辺道路環境の大胆な見直しが必要。	ターミナルの整備による周辺道路への交通流動 の影響等を分析しながら、最適な鳥取駅周辺の 道路ネットワークを検討してまいります。
容		10	・列車の待合い時間に休憩する場所が少ない。雨天の場合も 含めた考えられた休憩場所の確保を。	2-2に記載のとおり、現在の鳥取駅周辺には、待合空間の環境改善が必要であることや、雨天、降雪時など、悪天候時に快適に滞在できる施設や機能が不足しているといった課題があり、4-3(1)基本方針①及び③に記載のとおり、公共交通の待ち時間を充足した時間にできるよう、交通や観光の情報提供をデジタル化するなど待合環境の高質化を図ることや、悪天候時にも快適に滞留できるオープンスペースの整備
			・ターミナルビル等までは必要ないが、待合い機能の充実は必要である。	
	待合環境の 整備、交通 情報の発信		・待合いスペースの営業時間を長くして、デジタルサイネージ や路線バス出発の自動放送も導入してほしい。	
	HIJ IK V J J III		・どのバスに乗れば目的地に着くかや、休日運休も多く時刻 表も分かりにくい問題があり改善が必要。	
			・路線に対応した行き先が分かるデジタルサイネージを導入 してほしい。	を検討してまいります。
		11	·広場のアーケード天井は大きすぎない適正規模が望まれます。	
			・天候的にも、屋根が閉じたり開閉式の壁を設置するなどの検討や、囲う部分の空調設置も検討してほしい。	
			・こじんまりとした感じにせず、開放感を目指して広くつくってほしい。	 鳥取駅周辺は、地域の内外から多くの人々 <i>た</i> 集まる山陰東部圏域のエントランスとして、4
	平面広場等 のオープン スペース		・風紋広場で基本方針に書かれている機能は果たされていると思う。無くさないでいただきたい。	3(1)基本方針②に記載のとおり、若者や子育 て世代などが集い、楽しみ、滞留できる空間を
			・緑の乏しい潤いのない街並みになってしまうのではない か。なにか工夫はできないものか。	創出するために広場等のオープンスペースを整備していく考えです。整備する広場等は、まちの 顔にふさわしい良好な景観形成や、訪れる人に
			・バード・ハットがあるので、イメージパースほどの広いス ペースを作る必要はない。	ゆとりや安らぎを与える空間の創出、他施設と の連携・空間の共有といった視点を重視し、最 適な規模や立地、機能を検討してまいります。
			・風紋広場に屋根を付けてもらえば、雨天時のイベントも中 止することがなくなるので検討してほしい。	
			・晴れしか考慮していないように感じる、天候(雨など)や四季も考慮してほしい。	

	区分		意見要旨	市の考え方
			・開閉式の屋根で全天候型を検討してほしい。開閉式の壁もあれば、快適に通行できると思う。	4-3(1)基本方針②に記載のとおり、鳥取駅 周辺再整備により創出される賑わいを波及さ せていくために、まちなかとの連続性を意識し
			・歩行デッキはあるべきだと思う。	
			・駅とまちなかへの遊歩道は必須。	
			・ペデストリアンデッキの必要性が分からない。地下通路の 改良の方が有効的だと思う。	
			・大掛かりな工事は不要であり、鳥取駅の乗車人数で、ペデストリアンデッキ整備が出るのに違和感がある。	
			・賑わい広場は、バード・ハットの積極的運用で代替可能だが、ペデストリアンデッキ等は導入が必要。	
	歩行者デッキ、地下通路 等	12	・地下通路の改良は必須で、魅力あふれる通りとしてほしい。	ながら、商店街や商業施設などに地下通路や歩 行者デッキなど物理的に連携できるような整備 をしていく考えです。整備内容につきましては、
			・まちなかへの歩行デッキは必要である。	駅周辺再整備による周辺交通流動の変化につ いても検証を進めながら、検討してまいります。
			・交通ターミナルの天井をデッキ広場とし、新たな商業活動 の場を提供してはどうか。	
Ħ			・ペデストリアンデッキは一部ガラス張りにし、砂丘の風紋な どデザイン性のあるものにしてほしい。	
基本計画に対する内容			・シャミネの2階と丸由の2階とが繋がったら便利と考えます。	
			・交差点もさほど混雑してないので、スクランブル交差点も 検討していたが、平面横断で解消できるのでは。	
			・人が車の上を通るのは転落の危険もあり反対です。立体に したいなら車が地下を通るか高架で跨ぐべき。	
	まちなかへ の賑わいの 波及	13	・駅と商店街が大きな道路で分断されているような車中心 の発想では賑わいは戻らないと思う。	 鳥取駅周辺で創出される賑わいをまちなかに 波及させていくためには、地下通路や歩行者
			・商店街が衰退する中、まちを歩いてもらって鳥取に滞在してもらうことを考える必要があるのでは。	デッキなどの構造的な環境整備に加え、商店行などまちなか自体の魅力を高めていくことが 要になります。今後、鳥取駅周辺再整備の取組
			・駅周辺に公共施設等を整備してしまうと、中心市街地に人の流れがつくれないのではないか。	と並行して、商店街や商工会議所、中心市街地 活性化協議会と連携し、まちなかの魅力を高め ていく有効な対応策を検討、実施してまいりま
			・駅に施設が集まる事で、本当に駅周辺に賑わいが集まり、商店街などが活性されるのだろうか。	す。 -
	分煙機能	14	・駅北口、駅南口ともに、喫煙者による受動喫煙を防ぐようにすることを必ず行ってほしい。	2-1に記載のとおり、喫煙スペースの改善が必要であり、多様な人々が多く行き交う鳥取駅周辺に喫煙場所を設置する際には、受動喫煙を生じさせることがないよう配慮することや、景観にも配慮する必要があると考えております。今後、こうした考えのもとに、最適な整備計画の策定を目指してまいります。
	公共公益施 設の整備	施 15	・新たな公共施設は必要ない。	鳥取市では、老朽化による更新が必要な既存施設を集約・複合化することによって、公共施設の総延べ床面積を削減し、将来の建物の更新経費や維持管理費の縮減を目指す取組を推進
			・公共公益施設は、駐車場も確保できる市民会館と旧本庁舎跡地に作っては。	しております。鳥取駅周辺再整備では、こうした

	区分		意見要旨	市の考え方
			・文化機能等は、既存施設があるので、サテライト的な役割を 果たす規模が望まれる。	
			・市民会館や文化ホールも老朽化しているので、駅周辺に移 転した方がよい。	
			・ホール施設を集約する際は、文化団体の練習場所や楽器置き場を確保していただきたい。	
			・週末のイベントは込み合っているため、大中小3種類設けてほしい。分散化も選択しとしてお願いしたい。	
			・200~300人の小ホールがあった方がよい。その場合に はエレベーターの位置も考えてもらいたい。	
			・ホールのロビーに簡単なスナックやドリンクコーナーがある 方がいい。	
			・音の響きを考慮したものでないと使えないホールになって しまうので、専門家に設計してもらいたい。	
			・150人程度のサロン風コンサートができる場所が欲しい。	
			・ホールなど文化機能の充実をまず目指すべき。民間との事業連携や民間投資を呼び込める可能性が高まる。	
			・文化施設には、この地こそが相応しいと考える。再編が検討されている文化施設を中心に検討してほしい。	
			・新しい公共施設にホール一つでは十分ではない。市民会館 と文化ホールの維持を強く希望したい。	
基本計	公共公益施	16	・鳥取駅の近くに、津山のような、音楽ホールや展示ホール、 図書館を備えた会館が出来るといい。	4-3(1)基本方針③に記載のとおり、市民が日常的に鳥取駅周辺に集うライフスタイルの創出を目指し、文化施設などの公共公益施設の整備を検討していく考えです。具体的な施設・機能につきましては、次のステップの「鳥取駅周辺再生整備計画」の策定で検討していくこととしております。特に文化施設に関しましては、なの6年8月に立ち上げを予定している「新たなな化施設整備に関する有識者会議」での議論や、人能設整備に関する有識者会議」での議論や、機能や規模、整備候補地などを取りまとめていく考えです。
画に			・ただの展示施設ならば不要。旧本庁舎跡地に「鳥取市立美術館」として50年後に存在していること願う。	
対する	設の整備		・文化ホールに図書館や遊べるスペースが30年前にあったが、同様のスペースを復活させてほしい。	
内容			・文化施設統廃合で維持管理費を削減してほしい。複合施設は、生涯学習等の催しの開催を検討してほしい。剪定など維持管理費が生じる植栽は不要と考える。	
			・複数あるホールの棲み分け、役割分担を考慮されているのか。採算性も念頭に構想を練ってほしい。	
			・単なるギャラリースペースではなく、写真展示ができるスペースを設けるべき。	
			・旧本庁舎跡地利用のようにならないよう、利益優先で、文 化芸術施設の建設も強く要望する。	
			・駅南に集約駐車機能を配置し、文化施設を集約する。	
			・文化的交流広場の記載があるが、市立美術館の実現を望む。	
			・展示ホールと美術館を同じ様に考えるのはおかしい。次世代の文化芸術の担い手を育てる市美術館は必要。	
			・市立図書館などの公共施設のサテライト機能をつくることで、駅周辺の魅力を高めてはどうか。	
			・図書館は入れない方がよいと思う。	
			・中央図書館の移転を検討してほしい。	
			・新設の複合施設の中には、砂の美術館の分館を設置することを提案する。	
			・ハローワークなどの公共施設の活用ができないか。	

	区分		意見要旨	市の考え方
	若者が集う 空間整備	17	・若者限定の場所をつくり、色々な人に自然と出会える賑や かな環境に変わってほしい。	1-1に記載のとおり、次の時代を担う若者が 住み続けたいと思える鳥取駅周辺の再生に取 り組む必要があります。こうした視点を重視し ながら、4-3(3)に記載しているような、多様な 人々が集い、交流し、充実したライフスタイルが 送れる環境整備を目指していく考えです。
	情報発信施 設の整備		・公の情報発信拠点を設けることで、その情報を求めて立ち寄る人が増える効果が期待できる。	
				・観光案内所が手狭であること等は、駅構内に場所を確保することで、解消できる。
		18	・観光客やビジネス客に年中を通し適切な宣伝・広報を時期に応じて変えながら案内できる体制が必要。	情報、災害時にはリアルタイムの災害情報を外 国人来訪者や障がい者等にもわかりやすく発信
			・県内観光地を俯瞰する多言語対応のビジターセンターの設置が必要。	「できる、統合型情報発信施設の整備を目指して 「いく考えです。
			·案内窓口等には、多言語対応の情報を提供することが必要。	
			・民間企業の協力をいかに得られるかが焦点になる。商業施設の誘致に全力を掛けてほしい。	
			・駅前の核となる高層複合ビルや高層マンションが建設できれば商機が生まれ、経済が周り出す。	
			・どんな企業を誘致するか不安。地元企業と一緒になって、 周辺地域が盛り上がるような施設整備を。	
		5 19	・民間が投資するとは思えない。既存店舗と競合し、つぶし合いになるのでは。	
基			・周辺の商店街や宿泊施設に悪影響を及ぼさないのは絶対 条件。時間をかけて基本方針の方向を探るべき。	
基本計画			・駅の利用者数を多くしたければ、商業施設運営会社を選定して、参画してもらうのがよい。	
対			・シネコンが必須である。最新の映画を見るために流出している状況がもったいない。	
する内			・鳥取がもっと発展し、賑わいのあるまちになることを願っている。複合施設の中に映画館を入れてほしい。	
容			・駅周辺に映画館を絶対に誘致した方がいい。多くの人が他都市の大きな映画館に行っている。	
	口明の子道		・若い世代を集客する施設として、映画館(シネコン)の誘致が有効ではないか。	 4-3(1)基本方針④に記載のとおり、既存施 設や商店街などとの連携にも配慮しつつ、魅力
	民間の誘導・ 整備による 多機能な複		・複合施設の一部に映画館をつくってほしい。ミニシアターでもよい。	ある多機能な民間施設整備の誘導による、複 施設の整備を目指していく考えです。民間施
	合施設の整 備		・中心市街地に書店の数が少ないので、書店誘致も検討していただきたい。	の内容につきましては、5-1に記載のとおり、今後、民間事業者との対話(サウンディング型市場調査)を実施し、その状況を踏まえながら、検討
			・複合施設の中に書店をいれてほしい。	を進めてまいります。 -
			・書店とカフェを融合させた魅力ある店舗が必要。	
			・夜遅くまで営業してくれる、おしゃれなカフェが欲しい。	
			・レジャー施設がほとんどないので、若者などが集まりそうな遊べる所をつくってほしい。	
			・山陰最大級の施設を期待しており、そのくらい大胆に計画 しないと賑わいが生まれない。	
			・鳥取駅だけでなく、駅前商店街も高層ビル化を促すなど し、山陰随一の商業集積を実現してはどうか。	
			・温室付きの緑化された複合施設で森林浴しながらショッピングを楽しんだりできるようにしてはどうか。 ・子育て世代が休憩したり、楽しんだりする施設と、駅へのア	
			・ 子育 く 凹代が体思したり、楽しんたり する施設と、駅へのアクセスが容易な動線が必要。 ・ 汽車を見れる場所や展望デッキがあれば、親子連れが駅に	
			・八単を見れる場所や展望デッキがあれば、親子連れが駅に 足を運ぶ。子育て王国にちなんだ何かがほしい。 ・有料でもいいので、子ども達が室内で遊べるような場所が	
			・ 有科でもいいので、子とも達が至内で遊べるような場所が はしい。清潔な授乳室があると嬉しい。	

	区分		意見要旨	市の考え方
			・行政と民間の活力を一体化して整備するのが現実的。PPP について、市としてリードしてほしい。	4-3(1)基本方針④及び5-1に記載のとおり、整備手法の検討にあたっては、幅広く民間事業 者との対話を重ねながら、整備費用の削減、環境負荷やランニングコストの低減、費用対効果など多角的に検討を行い、最適な整備手法を整理していく考えです。
	PPPなどの 整備手法の 活用		・将来世代の負担が増えるので、大きな予算を使って大工事を施さないでほしい。	
		20	・維持管理の観点からコスト削減を見込むなら、整備内容を工夫してほしい。完成後の改修費を削減するためにも、メンテナンス性が高く耐用年数のあるものにすべき。	
			・建設工事を地元に発注していけば、地域の経済効果が大きくなる。	
	管理運営組織	21	・駅の施設に加え、周辺施設も一体的に産官学共同のコンソーシアム組織に運営させてはどうか。	4-3(1)基本方針③に記載のとおり、公共と民間、大学等が連携して鳥取駅周辺再整備後に、まちに賑わいをつくり、施設を維持していくマネジメント組織の整備が必要です。このため、5-2に記載のとおり、計画段階から、地元地域や関係機関、民間事業者などと対話しながら検討していく考えです。
			・大型駐車場が必要。	
			・アーケード街を利用する人が、誰でも利用できる無料の広 い駐車場があったらいいと思う。	
基本計		22	・子どもと行きやすいよう、駐車場は必須。	
画			・車利用者の利便性を考慮して、駐車場整備を望む。	4-3(1)基本方針①及び④に記載のとおり、 鳥取駅周辺の駐車場の集約、再編を考えてお
に対する内容	駐車場の整備		・1時間以内の家族送迎の平面駐車場は無料にしてほしい。	り、今後、鳥取駅周辺駐車場の需給バランスの 実態調査や、再整備後の需要の予測を立てなから、その必要性や規模、機能等について検討してまいります。
る内穴			・集約・再編した後の駐車場のキャパシティには不安がある。	
			・駅北に、複数階の立体駐車場を確保する。	
			・駅前広場やロータリーの地下を利用した、地下駐車場の設置を要望したい。	
			・駐車場問題が解決しない限り不便になるのは明らかであり、計画に無理がある。	
	交通事業者等との連携	23	・交通事業者とともに、集客の確保、利便性の向上をハード面、ソフト面で連携していくことを望む。	4-3(1)基本方針①に記載の集約型交通ターミナルへの再編は、ハード面での整備と合わせて、再編後における公共交通ネットワークの再編も並行して取り組んでいく必要があると考えております。こうした取組を着実に推進していくために、引き続き、交通事業者や関係機関、専門家と連携を図ってまいります。
	鳥取駅周辺 再整備に関 する情報発 信	24	・鳥取駅周辺再生基本計画を情報誌等に掲載するなど、もっと積極的な情報発信をお願いしたい。	鳥取駅周辺再整備に関する情報発信につきましては、これまで市の公式ホームページや SNS、市報、ラジオ、市広報TV番組など各種広報媒体を通じた広報や、鳥取駅周辺での実証実験やイベント、そしてマスコミを通じた情報発信に努めてきました。今後、こうした取組に加えて、本基本計画を活用し、市民フォーラムやワークショップを開催するなど、情報発信の強化を図ってまいります。
その他	その他	25	・列車とバスの乗り継ぎが便利になるのは望むところだが、 そもそも便数が少ない。	
			・ハード面での整備も必要かもしれないが、不便になってい るのは便数が減っているからでは。	公共交通の利便性向上は、今後の持続可能なまちづくりを進めていくうえでも重要な課題の一つであります。引き続き、交通事業者や関係
			・駅周辺の活性化に最も重要な、公共交通利用者の増加対策も講じてほしい。	一フでのります。与さ続き、父迪事業有や関係機関と連携しながら、利用者ニーズに応じた最 適な公共交通の環境整備に努めてまいります。
			・インバウンドも含めた多くの観光客を受け入れるために は、スーパーはくとの増便が必要。	

	区分		意見要旨	市の考え方							
	7.00	の他 26	・商店街の空き店舗について、移住者は店舗の家賃等を引き 下げる優遇をしてはどうか。								
			・若桜街道と智頭街道で区画整理事業を行い、公共施設を再 配置することを提案する。								
			・バードスタジアムは駐車場がなく宝の持ち腐れである。駐車場を整備してイベントに使えるようにしては。								
			人口減少の問題に早急に対処すべき。子育て支援など子供・ 教育・文化を充実させるべき。								
その			・コミュニティナース(CNC)を活用し、地域の生活コスト等の削減により移住や定住しやすい環境づくりを目指す。	~ 辛口 レーマネハナナ							
他	C ONE			20	20	20	20	20	20	・鳥取市の路面電車(LRT)を整備してはどうか。	ご意見として承ります。
							・商店街通りに人を呼び込むためにも、今のうちから、ウォールアートなどに取組み布石を打ってはどうか。				
							・いくら駅を整備しても、居酒屋しかない状況では、周辺の 整備をしないと変わらないと思います。				
				・人口密集地や商業地近くに駅を新設し、運転間隔を短縮したりなどを検討してはどうか。							
			・智頭急行の次期車両には、ハイブリッド電車を導入し、お客 様に快適な旅を提供してほしい。								